

選手注意事項（引率責任者必読）

1. 練習について

- ・ 場所、方法については役員の指示に従い練習を行うこと。

2. 召集について

- ・ 選手召集は指定召集場にて行う。

- (1) 召集時間は下記による。（召集時間は各種目競技開始時刻を基準とする。）

	予 選 ・ 決 勝	
	開 始	完 了
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	40分前	20分前

- (2) 選手は出場種目の召集開始時刻が来たら、召集場で係員の点呼（ナンバーカードの確認）を受け誘導されて競技の場所に移動するので、その場からはなれないこと。
- (3) 召集完了時間に遅れたものは出場できない。

3. 競技について

【全般】

- (1) 競技規則は2017年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定による。
- (2) トラック競技のレーン順は各組上から下、フィールド競技の試技順も上から下へ移る。
- (3) スパイクは使用してもよい。但し、走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投は9mm以下の平行ピンを使用すること。（素足での競技は禁止する。）

【トラック競技】

- (4) リレーオーダーの提出について、下記による。

	予 選	決 勝
場所	受付	指定召集場
方法	受付時に、オーダー用紙を受け取り、その場でオーダーを記入して提出する。	大会本部でオーダー用紙を受け取り、記入して提出する。
時刻及び時間	8:30～9:00	競技開始1時間前

- (5) リレーに4名で申込んだチームが、当日4名に満たない場合は選手の補充はできない。
- (6) リレーにおけるブルーラインの使用は認めない。
- (7) スタートについて、下記による。
- ・ スタートの合図は、日本語の合図（「位置について」「用意」「パン(ピストル音)」）とする。
 - ・ スタート方法はクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
 - ・ スターティングブロックは使用しない。
 - ・ スタート時に、同じ選手が2回不正スタート（フライング）をした場合は失格とする。
- (8) 100m、4×100mRはセパレートコースを使用するので自分のレーンを走ること。また、走り終えても係員の指示があるまで自分のレーンから出ないこと。
- (9) 100m、4×100mRは上位8名を選び決勝を行う。但し、同組以外で同タイムの者は抽選する。同組で同タイムの場合は着順を優先する。

- (10) 決勝出場者は予選終了後、速やかに通告・発表（召集場近くに掲示）するので、決勝出場の準備をしておくこと。また、召集場にて点呼を必ず受けること。
- (11) 800mはタイムレース決勝とする。

【フィールド競技】

- (12) 走幅跳、ジャベリックボール投の試技は全員3回行い、ベスト8位によってさらに3回の試技を行う。
- (13) 走高跳では、背面跳及びベリーロールは禁止する。
(マットへの着地は足の裏からとし、背、腰等からの着地は無効試技とする。)
- (14) 走高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。
(練習 85cm) 90・95・100・105・110・115・120・125・130・133cm・・・とする。
- (15) ジャベリックボールは主催者が準備したものを使用する。
ピットは、やり投ピットを使用し、助走は15m以内とする。

4. 表彰について

各種目とも3位まで表彰する。出場者全員に記録証を交付する。

5. その他

- (1) 更衣は各自で行い、貴重品については、各自が十分注意すること。
- (2) 競技中の障害・疾病については応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。
(1日スポーツ傷害保険の範囲内にて対応とする。)
- (3) ナンバーカードは大会本部で準備した番号のものを胸背部に四隅を固定し着用すること。
(ナンバーカードを着用していない選手は出場できない。)
- (4) 競技場の清掃に留意し、ゴミは各自で全て持ち帰ること。
- (5) 競技場は選手と役員以外は立入禁止とする。

気 象 状 況

時間	天候	気温	湿度	風向	風速	気圧
10:00		℃	%		m/s	hpa
11:00						
12:00						
13:00						
14:00						
15:00						